平成 15 年 3 月期 個別財務諸表の概要

平成 15 年 5 月 22 日

常磐興産株式会社 上場会社名

コード番号 9675

上場取引所: 東 本社所在都道府県 東京都

(URL http://www.joban-kosan.com/)

者 役職名 取締役社長 問合せ先責任者 役職名 取締役管理本部長 氏名 秋田

一彦 氏名 斎藤

龍生 TEL (03) 3663 - 3415

決算取締役会開催日 中間配当制度の有無 有 平成 15 年 5 月 22 日

定時株主総会開催日 平成 15 年 6 月 27 日 単元株制度採用の有無 有(1単元1,000株)

1.15年3月の業績(平成14年4月1日~平成15年3月31日)

(1) 経営成績

(単位:百万円未満切捨表示)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益		
	百万円 %	百万円 %	百万円 %		
15年3月期	28,185 17.6	1,862 33.7	1,125 110.4		
14年3月期	34,198 3.2	1,392 15.9	534 45.6		

	当期純利益	当期純利益 1 株当たり 潜在株式調整後 当期純利益 1 株当たり当期純利益		株主資本 当期純利益率	総 資 本 経常利益率	売 上 高 経常利益率
	百万円 %	円 銭	円 銭	%	%	%
15年3月期	449	6. 23		3.5	1.5	4.0
14年 3月期	3,039	42. 12			0.7	1.6

(注) 期中平均株式数

15年3月期72,136,511株 14年3月期72,161,101株

会計処理の方法の変更

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

(2) 配当状況

(=) HO == 17(7)						5
	1 杉	*当たり年間配き	áたり年間配当額		配当性向	株主資本配当率
		中間	期末	(年間)		1水工具个有0二十
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
15年3月期	2. 00	0. 00	2. 00	144	32.1	1.1
14年3月期	0. 00	0. 00	0. 00			

(3) 財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株 当 た り 株 主 資 本	
	百万円	百万円	%	円 銭	
15年3月期	63,513	12,967	20.4	179. 83	
14年3月期	71,245	12,714	17.8	176. 21	

(注) 期末発行済株式数 期末自己株式数

15年3月期72,108,322株 15 年3 月期 373,590 株

14年3月期72,154,696株 14 年3 月期 327,216 株

2.16年3月期の業績予想(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益	1 村	当金	
	况 工 同	莊 市 列 盆	当期能利益	中間	期末	
	百万円	百万円	百万円		円 銭	円 銭
中間期	11,850	700	150	0. 00		
通 期	23,500	800	375		3. 00	3. 00

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 5円 17銭

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。 実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(1) 貸借対照表

#8 84	第 85	期	第 84		不冲切括衣尔)
期別	(平成15年3		(平成14年		比較増減
科目	金額	構成比	金額	構成比	10 tx 10 1/%
(資 産 の 部)		%		%	
流 動 資 産	4,864	7.7	10,065	14.1	5,200
現 金 及 び 預 金	1,775		2,836		1,060
受 取 手 形	95		394		299
売」掛。金	1,267		2,054		787
完成工事未収入金			1,714		1,714
有価証券	87		25		61
商 品 ・ 製 品 販 売 用 不 動 産	60 350		384 428		323 169
世 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	259		420 14		14
未成工事支出金			1,265		1,265
原材料・貯蔵品	14		75		60
前 払 費 用	159		213		53
未 収 入 金	553		1,123		569
短期貸付金	2,159		893		1,265
その他			67		59
貸倒引当金	1,577		1,428		149
固定資産	58,649	92.3	61,180	85.9	2,531
有 形 固 定 資 産	49,181	77.4	51,872	72.8	2,691
建物	15,973		17,277		1,303
構築がまる。物	3,540		3,727		186
機 械 及 び 装 置 車 両 運 搬 具	487 2		1,035 9		548
工具、器具及び備品	240		304		6 63
土地	28,934		29,510		576
植林			3		3
建設仮勘定	3		5		1
無 形 固 定 資 産	101	0.2	140	0.2	39
借地権	89		89		
ソフトウェア	3		35		31
その他	8		16		7
投資等	9,366	14.7	9,166	12.9	200
投資有価証券	4,767		6,129		1,362
子会社株式	2,027		818		1,208
出 資 金 差 入 保 証 金	370 456		370 533		0 77
長期貸付金	456 824		533 283		77 540
その他	1,315		1,452		136
貸倒引当金	396		423		27
資 産 合 計	63,513	100.0	71,245	100.0	7,731
只住口叫	00,010	100.0	71,240	100.0	7,701

		未満切捨表示)			
期別	第 85 (平成15年3		第 84 (平成14年3	期 月31日)	比較増減
科目	金額	構成比	金額	構成比	
(負 債 の 部)		%		%	
流動負債	30,623	48.2	35,225	49.5	4,602
支買短未未未未預賞そ払 掛借払人費受 別 払払工り引の手 人税 入費受 当のの の の の の の の の の の の の の の の の の の	553 937 27,587 967 28 123 194 224 5		1,663 1,582 27,705 2,342 38 276 982 227 331 75		1,110 644 118 1,375 9 152 982 32 107 70
固定負債	19,923	31.4	23,305	32.7	3,381
長期借入金預り保証金額 預り保証金額 繰延税金負債 再評価に係る繰延税金負債 役員退職慰労引当金 債務保証損失引当金 での他	15,695 2,515 46 197 119 1,245 102		17,328 3,111 215 403 191 2,055		1,632 595 168 205 72 810 102
負債合計	50,546	79.6	58,531	82.2	7,984
資 本 金	10,221	16.1	10,221	14.3	
資本 剰 余 金資本 準 備 金利 益 剰 余 金	1,754 1,754 720	2.8	4,506 4,506 2,751	6.3 3.8	2,751 2,751 3,472
利 益 準 備 金 当期未処分利益 又は 当期未処理損失() (当 期 純 利 益又は	720		29 2,780		29 3,501
当期純損失())	(449)		(3,039)		(3,488)
土地再評価差額金	296	0.5	557	0.8	260
その他有価証券評価差額金	29	0.0	231	0.3	201
自 己 株 式 資 本 合 計	54 12,967	0.1 20.4	49 12,714	0.1 17.8	5 252
負債資本合計	63,513	100.0	71,245	100.0	7,731

(2)損益計算書

	1		(単位:日力円木両切括表示) ■		
期別	第 8	5 期	第 8	84 期	
		年4月 1日		年4月 1日	比較増減
科目		年3月31日		年3月31日	
	金額	百分比	金額	百分比	
 	28,185	% 100.0	34,198	% 100.0	6,013
	23,909	84.8	29,516	86.3	5,607
表 上 総 利 益 にきまれば ************************************	4,275	15.2	4,681	13.7	405
販売費及び一般管理費	2,413	8.6	3,289	9.6	875
営業利益	1,862	6.6	1,392	4.1	469
営業外収益	222	0.8	182	0.5	39
受 取 利 息 受 取 配 当 金	61		19		41
受取配当金 の 他	99 62		120 43		21
営業外費用	959	3.4		2.0	18 81
	959 872	3.4	1,040 888	3.0	16
- X M M M M M M M M M M M M M M M M M M	86		151		65
上 経 常 利 益	1,125	4.0	534	1.6	590
特別利益	194	0.7	612	1.8	417
固定資産売却益	2	0.7	231	1.0	229
投資有価証券売却益	151		380		229
その他利益	41				41
,	1,165	4.1	4,142	12.1	2,977
固定資産売却除却損	107		711		603
固 定 資 産 臨 時 償 却 費			264		264
販 売 用 不 動 産 除 却 損	59				59
販 売 用 不 動 産 評 価 損			45		45
投 資 有 価 証 券 売 却 損			187		187
投資有価証券評価損	905		2,681		1,775
関係会社整理損			64		64
貸倒引当金繰入額			52		52
債務保証損失引当金繰入額 温歌終付会計構造商品は美界	0.4		55		55
退職給付会計基準変更時差異	21		30		9
炭 鉱 関 連 処 理 費 用 そ の 他 損 失	38 32		50		12 32
で の 他 損 天 税 引 前 当 期 純 利 益 又					
は税引前当期 純損失()	154	0.5	2,995	8.7	3,150
法人税、住民税及び事業税	295	1.0	26	0.1	321
法人税等調整額	0	0.0	17	0.1	17
当期 純利益 又は 当期 純損失()	449	1.6	3,039	8.9	3,488
前期繰越利益			258		258
土地再評価差額金取崩額	270				270
当 期 未 処 分 利 益 又は 当 期 未 処 理 損 失()	720		2,780		3,501

重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 ---- 償却原価法(定額法)

子会社株式及び関連会社株式 ---- 総平均法による原価法

その他有価証券 時価のあるもの ---- 期末日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は総平均法により算定)

時価のないもの ---- 総平均法による原価法

2.たな卸資産の評価基準及び評価方法

商 品・ 貯 蔵 品 ---- 最終仕入原価法

販売用不動産 ---- 個別法による原価法

3. 固定資産の減価償却の方法

有 形 固 定 資 産 --- 紙製容器の製造設備は定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建

物(附属設備を除く)については定額法)を採用し、スパリゾ・トハワイアンズの施設、賃貸用ビル、プレストレスト・コンクリ・ト及びその他のコンクリ

- ト二次製品の製造設備、ゴルフ事業資産は、定額法を採用しております。

無 形 固 定 資 産 --- 定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、 社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

4. 引当金の計上基準

貸 倒 引 当 金 --- 貸倒損失に備えるため一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念

債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込

額を計上しております。

賞 与 引 当 金 --- 従業員に対する賞与の支払に備えるため支給見込額を計上しております。

退職給付引当金 --- 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金

資産の見込額に基づき計上しております。

なお、会計基準変更時差異については、5年による按分額を費用処理し

ております。

数理計算上の差異はその各事業年度の発生時の従業員の平均残存期間以内 の一定の年数(10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事

業年度から費用処理することとしております。

役員退職慰労引当金 --- 役員の退職慰労金の支出に備えるため内規に基づく要支給額を計上しております。

債務保証損失引当金 --- 関係会社への保証債務に対する損失に備えるため、その財政状態等を

勘案し、損失負担見込額を計上しております。

5.収益の認識基準 --- PC事業部門の請負工事の収益認識基準として工事完成基準を採用して

おりますが、一定規模を超える長期請負工事(工期 1 年以上、請負金額 2 億円以上)については、工事進行基準を適用しております。

なお、工事進行基準によった完成工事高は1.329百万円であります。

6.ヘッジ会計の方法 --- 繰延ヘッジ処理によっております。ただし、特例処理の要件を満たす金

利スワップについては、特例処理を採用しております。

7.消費税等の処理方法 --- 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。なお、控除対象外消

費税等は、期間費用としております。

8. 当期より「自己株式及び法定準備金の取崩等に関する会計基準」を適用しております。

この変更による影響は軽微であります。

9. 当期より「1株当たり当期純利益に関する会計基準」を適用しております。

この変更による影響は軽微であります。

10.連結納税制度の適用 --- 当期から連結納税制度を適用しております。

貸借対照表の注記

(第 85 期) (第 84 期) 1.子会社に対する短期及び長期金銭債権 3,110 百万円 1,560 百万円

子会社に対する短期及び長期金銭債務 577 643 2.有 形 固 定 資 産 の 減 価 償 却 累 計 額 18,653 21,949

3.貸借対照表に計上した固定資産のほか、スパリゾ-トハワイアンズの施設の一部については、リース契約により使用しております。

4. 担保に供している有形固定資産及び有価証券等 32,318 百万円 39,255 百万円 5.保 証 債 3.828 5.050 務 6.受 割 手 形 引 高 921 140 7. — 株 当 た 当 益 6.23 IJ 期 利 42.11 8. 商法第290条第1項第6号に規定する純資産額 29 231

9. 役員退職慰労引当金及び債務保証損失引当金は、商法第287条/2に規定する引当金であります。

10.取締役等に対する短期金銭債務0百万円0百万円取締役等に対する長期金銭債務5

1 1 . 土地の再評価に関する法律(平成 10 年 3 月 31 日公布法律第 34 号及び平成 13 年 6 月 29 日公布法律 第 94 号)に基づき、事業用土地の再評価を行い、当該評価差額に係る税金相当額を「再評価に係る 繰延税金負債」として負債の部に計上し、これを控除した金額を「土地再評価差額金」として資本の 部に計上しております。

再評価の方法

土地の再評価に関する法律施行令(平成 10年3月31日公布政令第119号及び平成11年3月31日公布政令第125号)第2条第5号に定める鑑定評価、及びその他の土地については第4号に定める地価税の計算により算定した価額に合理的な調整を行って算定しております。

再評価を行った年月日

平成 14年 3月 31日

再評価を行った土地の当期末における時価の合計額は、再評価後の帳簿価額の合計額より 635 百万円下回っております。

損益計算書の注記

子会社との)取引高		(第85期)	(第84期)
売	上	高	315 百万円	470 百万円
仕	入	高	4,165	3,622
営 業 取	以引以外の	取引高	58	51

(3)利益処分案及び損失処理

(単位:百万円未満切捨表示)

第	85 期		第 84 期				
自 平成 14	4年4月1日		自 平成 1	3年4月1日]		
至 平成 15	年3月31日		至 平成 14	4年3月31日	3		
科 目	金	額	科目	金	額		
当期未処分利益		720	当期未処理損失		2,780		
利益処分 1. 利益準備金 2. 配当金	15 144	159	法定準備金取崩額 1. 利益準備金取崩額 2. 資本準備金取崩額	29 2,751	2,780		
次期繰越利益		560	次期繰越損失				

<u>部門別売上高</u>

	第 85 自 平成 14 年	期 ■4月1日	第 84 期 自 平成 13 年 4 月 1 日		
部門	至 平成 15 年 3 月 31 日		至 平成 14 年	増 減 率	
	金額	比率	金額	比率	
		%		%	
レジャーリゾート事業部門	11,115	39.4	10,323	30.2	7.7
スパリゾートハワイアンズ	10,030	35.6	9,188	26.9	9.2
ホテルクレスト札幌	459	1.6	447	1.3	2.7
クレストヒルズゴルフ倶楽部	625	2.2	687	2.0	9.1
包 装 事 業 部 門	3,036	10.8	5,695	16.7	46.7
P C 事 業 部 門	2,309	8.2	8,717	25.4	73.5
燃料商事事業部門	9,846	34.9	8,310	24.3	18.5
開発事業部門	1,877	6.7	1,151	3.4	63.1
合 計	28,185	100.0	34,198	100.0	17.6

(リース取引の注記)

リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

1.リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位:百万円未満切捨表示)

							, ,			
					(TI ct 4)	第 85 期	118 <i>+</i> - \	第 84 期 (平成14年3月31日現在)		
					(平成に	5年3月31日	1現仕 <i>)</i>	(平成1	4年3月31	コ現仕 <i>)</i>
				取得価額 相当額	減価償却累 計額相当額	期末残高 相当額	取得価額 相当額	減価償却累 計額相当額	期末残高 相当額	
機械	及	び	装	置	685	275	409	1,023	385	638
工具、	器具	及	び備	品	239	114	125	213	80	133
そ	σ.)		他	109	47	61	139	53	86
合				計	1,034	438	596	1,377	519	858

2. 未経過リース料期末残高相当額

			<u>第 85 期)</u>	<u>(第 84 期)</u>		
1	年 以	内	150 百万円	186 百万円		
1	年	超	502 百万円	699 百万円		
	合 計					

3. 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

	<u>(第 85 期)</u>	<u>(第 84 期)</u>			
支払リース料	186 百万円	197 百万円			
減価償却費相当額	170 百万円	177 百万円			
支払利息相当額	17 百万円	21 百万円			

- 4.減価償却費相当額の算定方法
 - リース期間を耐用年数として、残存価額を零とする定額法によっております。
- 5. 利息相当額の算定方法

リース料総額とリ - ス物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、 各期への配分方法については、利息法によっております。

(有価証券関係)

(当事業年度) (平成15年3月31日現在)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの

(単位:百万円未満切捨表示)

	貸借対照表価額	時 価	評価損益
関係会社株式	220	175	45

(前事業年度) (平成14年3月31日現在)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの

	貸借対照表価額	時	価	評	価	損	益
関係会社株式	220		270				49

役員の異動

[平成15年6月27日付]

1. 新任取締役候補

取締役 業務執行役員

(現 業務執行役員

燃料商事事業部長 田 島 悦 郎

燃料商事事業部長)

2. 退任予定取締役

相談役 篇橋 進 (現 取締役相談役)

3. 新任監查役候補

監査役(非常勤) 南 部 嘉 文 (現 常磐開発㈱ 監査役)

4. 退任予定監查役

5. 昇 任

常務取締役 業務執行役員 (現 取締役 業務執行役員

平成15年4月9日付にて、すでに公表しております。